

なかまちーず

安心できるまち中区

の取り組み

love our community



なかまちーずとは？

なかまちーずは、岡山市中区地域保健医療福祉連携の活動の中から、中区をみんなで支えていくために発足しました。

岡山市中区が、健康で医療や介護が必要になっても、最後まで住み慣れたところで暮らし続けられる地域となることを目指しています。具体的な活動として、「なかまちーず多職種意見交換会」「なかまちーず市民と専門職の意見交換会」「なかまちーずフェスティバル」の開催をおこなっており、地域の医療従事者、町内会、学校、企業などがちーずのようにとけこみまき込みながら活動をおこなっています。

なかの
なかまで
なかの
まちづくり

+

チーず
のように
とけこもう！
まきこもう！

なかまちーず

誰もが安心して暮らせる地域へ



市民を中心に協力・連携する関係を築き、認知症や防災など、市民からすい上あがった地域課題を共有し、フェスティバルテーマとして発信・啓発しています！

地域課題の
認識→共有

つながり作り
協働

住民の
主体的参画に向けて

地域の多機関が繋がらあうことで、シームレスな情報発信の拠点となり、これらを発展させることで、地域の社会資源として、ひと、もの、場所を地域づくりに活かすことが期待できます。

市民と専門職の意見交換会

専門職と住民が繋がる機会となり、住民の声を聴くことで地域の課題ニーズの把握→解決に向けた取り組みや顔の見える関係の協働で安心につながっています。



多職種意見交換会

住民の声をもとに中区の多職種が地域の課題を共有し、安心できるまちづくりにおいて繋がらあひ、医療と介護に携わるスタッフだからこそ気づける柔軟な社会資源の考案・発掘などに結びついています。



なかまちーずフェスティバル

地域の課題をテーマに専門職・学校・行政・企業・町内会が協力し、幅広い世代へ向けて医療・健康・やさしい地域づくりにおけた啓発を目的にフェスティバルを開催。顔を合わせ協働することで地域のつながり作りに寄与しています。

